

聖籠町総合計画審議会 第1部会（安心安全＋産業・観光）

第3回議事要旨

日 時	令和7年10月16日（木） 14時00分～16時00分
場 所	聖籠町役場2階 第1会議室
出席委員	鈴木委員（部会長）、入山委員、手嶋委員、荒木委員、中村委員
事務局	佐藤ふるさと整備課参事、天野農業委員会事務局次長、稲田上下水道課長補佐、大沼産業観光課長補佐、吉田生活環境課長補佐、東港振興室 小林係長
次 第	<p>1 開 会</p> <p>2 議 事</p> <p>(1) 第1章「Ⅰ 地域特性を活かしたまちづくり」</p> <p>(2) 第1章「Ⅱ 自然環境との共生」</p> <p>(3) 第1章「Ⅲ 生活環境の整備」</p> <p>(4) 第2章「Ⅰ 安心して暮らせる環境づくり」</p> <p>(5) 第4章「Ⅰ 農業・水産業の持続性確保に向けた生産基盤の強化」</p> <p>(6) 第4章「Ⅱ 地域資源を活かした魅力あふれる観光」</p> <p>(7) 第4章「Ⅲ 地域の未来をけん引する商工業」</p> <p>3 閉 会</p>
要 旨 (検討内容)	<p><u>議事(1)～(6)</u></p> <p>○事務局から第1章「Ⅰ 地域特性を活かしたまちづくり」～第1章「Ⅲ 生活環境の整備」、第2章「Ⅰ 安心して暮らせる環境づくり」及び第4章「Ⅰ 農業・水産業の持続性確保に向けた生産基盤の強化」～「Ⅲ 地域の未来をけん引する商工業」で過去2回の会議で変更となった箇所を中心に説明</p> <p>(説明者：佐藤ふるさと整備課参事、天野農業委員会事務局次長、稲田上下水道課長補佐、吉田生活環境課長補佐、大沼産業観光課長補佐、小林係長)</p> <p>～説明後の検討意見～</p> <p>○第1章【Ⅰ 地域特性を活かしたまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商業地面積の記載はこのままとするのか。</li> <li>→土地利用に関する指標であり、現状の数値としたい。</li> </ul> <p>○第1章【Ⅱ 自然環境との共生】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul> <p>○第1章【Ⅲ 生活環境の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>

要 旨  
(検討内容)

○第2章【I 安心して暮らせる環境づくり】

・新たな公共交通システムについて議論が不足していないか。聖籠町は山間部に比べれば自動運転などの実証実験は取り組みやすい環境下にあると考える。公共交通に関する町民満足度が低い結果がでている。公共交通に関するアンケート結果などの資料はないか。

→次回の会議までに用意できる資料について検討する。

・犯罪の発生件数（68件）について詳細を知りたい。

→次回の会議に詳細資料を用意する。

○第4章【I 農業・水産業の持続性確保に向けた生産基盤の強化】について

・果樹を含めた農家の担い手・後継者不足などの課題に対してどういった対応ができるのか。

→国・県・町の補助金などの対策をしているが非常に難しい課題である。新潟県とも問題認識を共有しており、農地集約、スマート農業の推進など今後の対策について検討していきたい。

○第4章【II 地域資源を活かした魅力あふれる観光】について

・特になし

○第4章【III 地域の未来をけん引する商工業】について

・農産物を利用した特産品の開発について、新たな指定管理者となったとのことだが、まだまだPRが不足していると感じた。

→SNSを使った情報発信や農家との対面などの取り組みが進められているところである。

○次回の部会について

・次回は11月12日（水）に開催予定。

・内容については『公共交通』と『商業』について議論を深めたい。

・犯罪件数についての情報提供。

以上